

常進NEWS (6月号)

今春の県立入試の結果

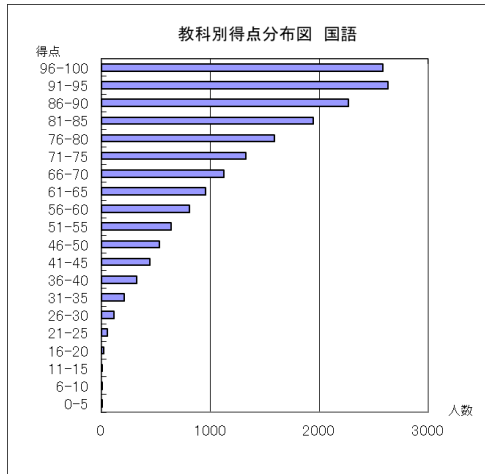
県教育委員会から今春の県立入試結果の詳細が公表されました。すでに報じた通り、国語と社会は平均点が過去最高レベルの高さでした。いっぽう数学・理科・英語は記述式が減っても難易度が下がりませんでした。殊に数学・理科は、平均点が40点台で、むしろ難しかったと言えます。

今春の県立入試平均点

科目	国語	社会	数学	理科	英語	5科
平均点	78.05	61.48	46.55	49.68	50.26	286.21
昨年比	+14.42	+5.30	+6.86	-4.98	-3.11	+18.65

記述のない国語、入試問題として機能せず

例年、国語の設問は決して難しくなく、記述式の問題の正誤で得点差がついていました。しかし今春はその記述式がなくなったことで、全員が高得点になるという結果でした。全受験者の1割以上(17593人中1852人)が満点、得点分布も90



点以上が最も多く、異常とも思える易しさです。入試問題として、もはや機能していないと思われます。

県教委は、来春には記述式を復活させる方針を示すでています。しかし採点ミス防止のため、今春から不合格者には解答用紙の写しを返却しています。すると採点基準を明確に設定しにくい作文などは、出題しにくいのではないのでしょうか。7月下旬に公表予定の出題例に注目です。

記述がなくても理系は難しめ

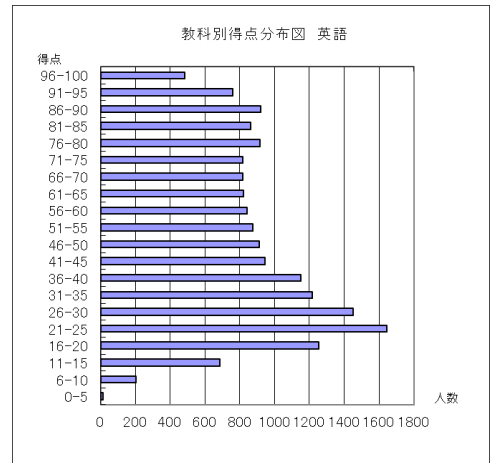
国語に対して、数学と理科は平均点が40点台で、難しめだったと言えます。数学は昨年よりも平均点が6.86点上がっていますが、これは昨年の平均点が過去最低レベルだったことによるものです。昨年よりも易しくなったのではなく、昨年が難しすぎただけです。

数学の大問3～大問6の(3)は、いずれも正答率が20%を下回る難問です。中でも大問6の(3)は正答率が0.5%でした。しっかりと勉強してきた受験生が見ると「あっ、このパターンか!」と思う問題なのですが、そこからさらにひねりが入っており、相当な注意力がないと、時間内では解けない作りになっています。

理科は実験・観察を中心とした例年通りの作りですが、記述式がなくなった分、論理的に考えさせる問題が増えました。「理科は暗記」などという考え方は通じません。平均点が11年ぶりに40点台に落ち込んだのは、その結果でしょう。

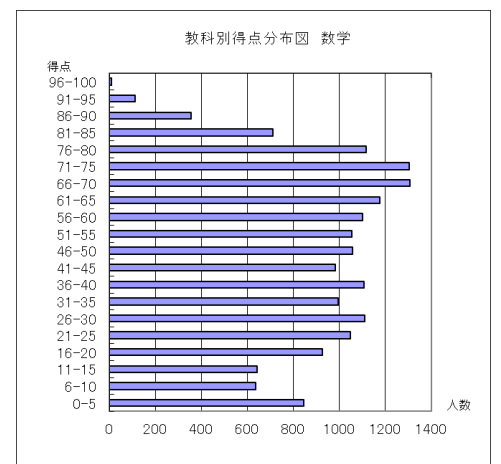
進む学力の二極化

科目ごとの得点分布をグラフに表すと、毎年のように見られるのが、英語の得点の二極化です。通常の得点分布は富士山型のグラフになりますが、英語は毎年のようにふたこぶらくだのような形状になり、80点前後の上位グループと、30点前後の下位グループに分かれます。この二極化が今年は数学にも見られました。



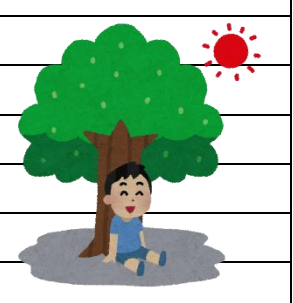
一定の学力があれば、英語は80点、数学は70点とれるが、そうでないと30点台もあり得るということです。いつも50～60点くらいなのに、本番では30点しか取れなかったという受験生もかなりいたのではないのでしょうか。

英語は80点、数学は70点をコンスタントにとれるレベルを、受験生は目指しましょう。

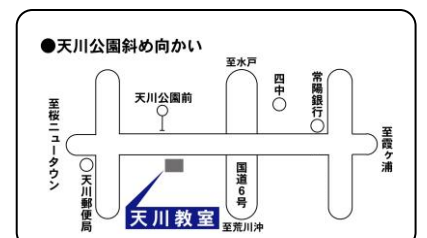


6・7月の予定

月	日	曜	行事予定
6	27	月	7月分授業料等口座振替日
7月	3	日	受験説明会(9年生保護者)
	8	金	漢字検定
	15	金	お知らせ配布
	18	月	通常授業日(海の日)
	21	木	1学期通常授業終了
	22	金	夏期講習開始
7月	27	水	夏期講習料・8月集中授業料等口座振替日



めんどろみ 地域ナンバーワン宣言!
JOYO 常陽進研 ☎824-9136



思考力の九丸

名文暗誦二極化

5月の名文暗誦の課題は、長めの詩でした。宮沢賢治の「雨二モマケズ」など5編を用意しました。子どもたちには「どれからやってもいいよ」と言い、好きな詩を選択させました。すると全員が最も短い「雨二モマケズ」を選びました。

「雨二モマケズ 風二モマケズ …」と声に出しながら覚える子、暗誦課題とにらめっこする子、覚え方は様々です。覚え方にかかわらず、暗誦がどんどん進んでいく子とそうでない子がいます。「雨二モマケズ」を全文暗誦した6名のうち、5名は2枚目、3枚目とどんどん進みます。その一方で、結局「雨二モマケズ」を全文暗誦できなかった子も多数。

最近、暗誦が進む子と進まない子の二極化が進んでいるように感じます。この差はどこから生じるのでしょうか。子どもたちをよく観察すると、その要因は集中力のようです。声に出す、出さないにかかわらず、進む子は覚えようという必死さがうかがえます。それに対しなかなか進まない子は、どこか上の空。

なかなか進まない子へのアドバイス。まずは声に出してみましよう。それだけでもボーっとしては、いられなくなります。それと、暗誦は塾だけでやるものではありません。家でも取り組んでみてください。

そして保護者の方へもお願い。お子さんがどこまで暗誦できたのか、時間のある時に聞いてあげてください。保護者の方も暗誦にチャレンジし、子どもと競争するなんていうのもいいですね。



がんばりました！

名文暗誦 (5月の課題：長めの詩)

雨二モマケズ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
 ○○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
 君死にたまふことなかれ ○○ ○○○ ○○ ○○
 ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
 わたしが一番きれいだったとき ○○ ○○ ○○ ○○○
 ○○ ○○
 生きる ○○ ○○○

名文暗誦ジュニア (5月の課題：リズム)

風景 ○○ ○○



夏休みの高校見学

夏休みに各高校が学校見学会などを実施します。県立高校の多くは、毎年中学校ごとに取りまとめでの申し込みでしたが、今年はホームページから個人での申し込みが主流です。学校任せでボヤッとしていると、見学会に行けなくなってしまいます。志望校のホームページを確認し、早めに申し込んでください。近隣では、以下の高校がホームページからの個人申込です。

土浦第一・土浦第二・土浦第三・土浦工業・石岡第一・竜ヶ崎第一・牛久栄進・竹園・つくばサイエンス(サイエンス専科)

夏期講習の概要

小 学 生	日程	タームⅠ：7/25(月)・26(火)・27(水)・28(木) タームⅡ：7/29(金)、8/1(月)・2(火)・3(水) タームⅢ：8/4(木)・5(金)・8(月)・9(火) タームⅣ：8/18(木)・19(金)・22(月)・23(火) タームⅤ：8/24(水)・25(木)・26(金)・29(月) *上記より2ターム以上を選択して受講
	時間	10:00~11:40
7 ・ 8 年 生	日程	夏期講習：7/25(月)~8/9(火) 水・土・日は休み 8月集中授業：8/18(木)~29(月) 土・日は休み 統一テスト：8/28(日)
	時間	19:10~21:35
9 年 生	日程	夏期講習：7/22(金)~8/10(水) 土・日は休み 8月集中授業：8/18(木)~29(月) 土・日は休み 統一テスト：8/27(土)
	時間	14:00~17:35
費用		1ターム：5,500円 2ターム：9,900円 3ターム：14,300円 4ターム：18,700円 5ターム：23,100円 夏期講習：19,800円 8月集中授業：19,800円 夏期講習：57,200円 8月集中授業：26,400円

テストの珍解答

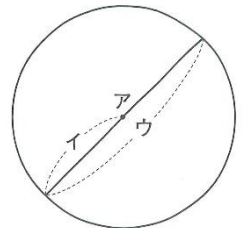
毎日確認テストの採点をしていると、時折、珍解答を見かけます。今月号の記事を書いている時期に、たまたま遭遇した珍解答を二つほど紹介します。

1 右の図の円について答えなさい。

(1) アの点を何といいますか。

[心中]

怖いです。(正解：中心)



2 水素の燃焼を化学反応式で表しなさい。

[2H₂ + O₂ → 2H₂ + O₂]

何も変化していません。(正解：2H₂+O₂→2H₂O)

つくばサイエンス高校

つくば工科高校を改編しサイエンス専科とする高校の名称を、県教委は「つくばサイエンス高校」にする方針であることが、わかりました(正式発表は7月の予定です)。

つくばサイエンスは、現在のつくば工科の工業系学科4学級(160名)を、科学技術科6学級(240名)に変更した新しい学校と考えてよいでしょう。

1年次から「科学技術総論」「工業情報数理」などの専門科目を学び始め、未来の科学者・技術者を育成するための学校です。校名を変更し、募集人員を増やすことから、県の力の入れようがうかがえます。科学などに興味のある生徒にとっては、魅力的な学校になるのではないのでしょうか。

